＜報道資料＞

2007 年 5 月 21 日

ニュー スキン ジャパン 株式会社

「ニュー スキン ジャパン Force for Good（フォース フォー グッド） 基金」
2006 年度 活動報告

ニュー スキン ジャパン 株式会社（本社所在地：新宿区西新宿、代表取締役社長：ゲイリー K. スミヒロ）は、2006 年 3 月に設立した「ニュー スキン ジャパン Force for Good（フォース フォー グッド） 基金」（以下 FFG 基金）の初年度の活動状況を報告いたします。

基金設立の目的

FFG 基金は、「世の中を今より良いところに変えていきたい。そのための力になりたい」というニュー スキン創業以来変わらない想いを日本国内で広げるために、2006 年 3 月に設立しました。ディストリビューター*や社員からの寄付金を FFG 基金が取りまとめ、主に子どもたちの未来のために活動をしている団体への継続した支援に役立てています。設立から 1 年、FFG 基金に寄せられた寄付金は、6,006 万 9,358 円に達しました（会計年度：2006 年 4 月～2007 年 3 月）。また、基金では、支援団体のボランティア活動にも参加しています。

ニュー スキン ジャパンは、今後もより良い世の中のために、Force for Good 活動を広げていきます。

* ニュースキンと契約した個人または小規模の法人。

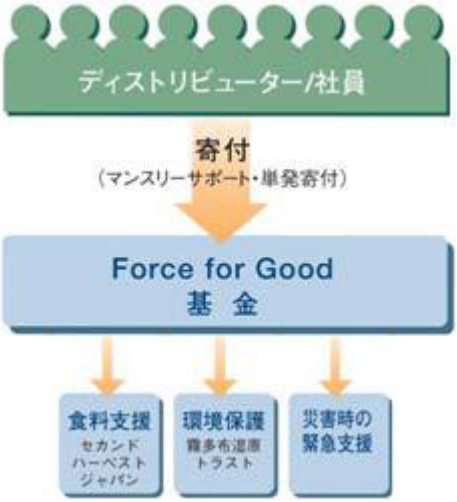
2006 年度の活動収支および各支援先の詳細は、次頁のとおりです。

■ Force for Good（フォース フォー グッド）とは？ ニュー スキンの社会貢献活動について

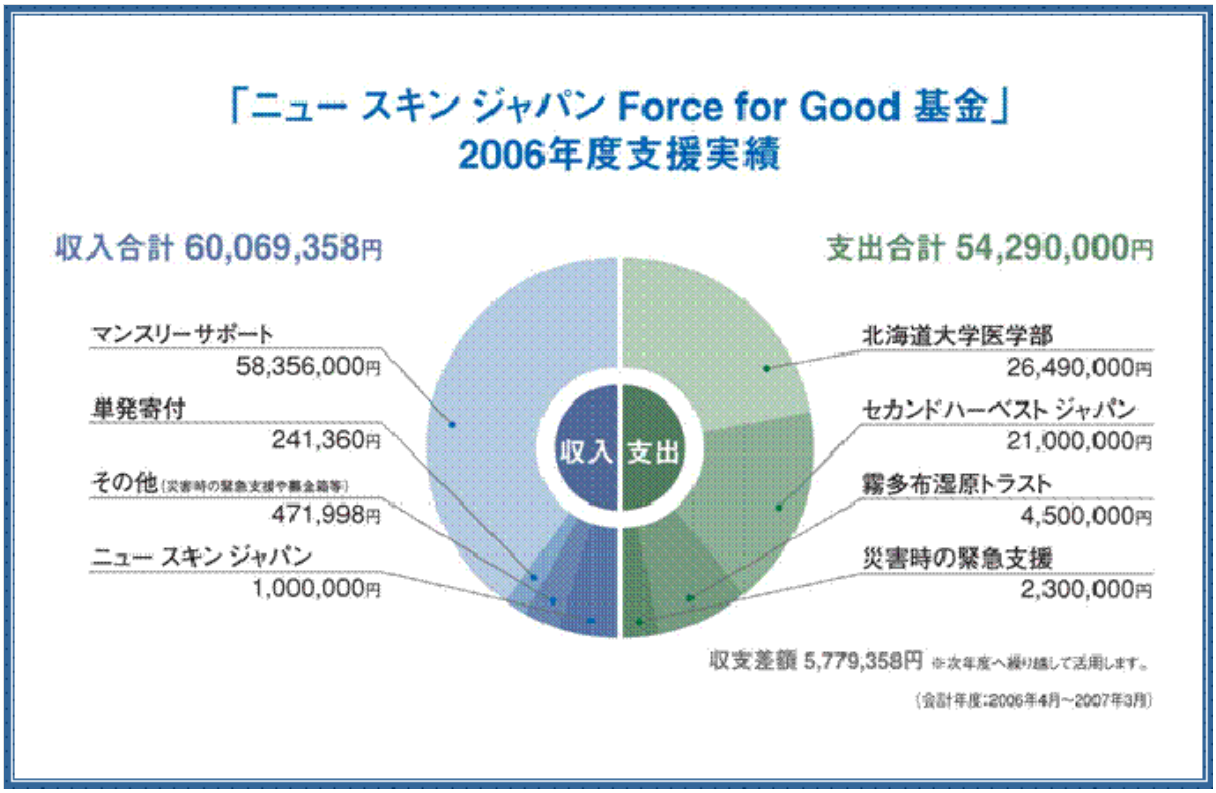
Force for Good とは、ニュー スキンが「世界中の人々に尽くすことを目的としてビジネスを展開する」という企業理念に基づいて行っている社会貢献活動です。
世界中のディストリビューターおよび社員からの寄付は、これまでに 1,500 万ドル**に達し、先住民の文化伝承、環境保護、難病根絶のための研究など、特に子どもたちにとってより良い世界を創造するためのさまざまな活動に役立てられています。
また、エスネピック製品***の開発にあたり、先住民から貴重な知識を授けてもらったことへの感謝から始まった「Force for Good Campaign（キャンペーン）」では、製品 1 個の売上につき 25 セントが寄付され、支援を必要とする人々のために役立てられています。

** 2007 年 4 月現在。約 18 億円。1 ドル＝120 円換算。
*** エスネピック製品＝世界各地の先住民族の間で伝えられてきた、植物の知恵を現代科学と融合した製品群。

Force for Good 基金の仕組み



FFG 基金は、ディストリビューターと社員からの善意によって、支えられています。
寄付の種類は、毎月継続した寄付ができる「マンスリーサポート」と、いつでも手続きができる「単発寄付」の 2 種類。
マンスリーサポートは、毎月決まった金額（1,000 円・3,000 円・5,000 円・10,000 円）が、月々のコミッションや給料から自動的に引き落とされるシステムです。



-実績-

①セカンドハーベスト ジャパン（生活困窮者への食糧支援）

セカンドハーベスト ジャパンは、まだ食べることができるのに、包装の不備や発注のミスなどで大量廃棄されてしまう食料を、食品メーカーなどから受け取り、食料を必要としている施設やその日の食事に困っている人々へ提供する、日本初のフードバンクです。
2006 年度は約 255 トンの食料を回収し、1,000 円の寄付で約 13,000 円に相当する食料を有効利用しました。食の不均衡をなくしながら、人道的支援を行うという新しい支援モデルは、確実に多くの人々の助けとなり、大きく広がりつつあります。
基金では、寄付者にセカンドハーベスト ジャパンの活動を身近に感じてもらうため、定期的に炊き出しボランティアの参加や、各ウォークインカウンターでの食料受付を実施しています。

・寄付総額：2,450 万円（2006 年 3 月～2007 年 3 月現在）
・セカンドハーベスト ジャパン ホームページ：http://www.secondharvestjapan.org/

②霧多布湿原トラスト（環境保護）

霧多布湿原トラストは、天然記念物であるタンチョウをはじめ、多くの動植物の保護と、美しい湿原をその状態のまま守るために民有地の買い上げなどを行い、環境保全活動を行っている認定 NPO 団体です。霧多布湿原トラストは 2000 年に設立され、ニュー スキン ジャパンではその設立当初からこの団体を支援しています。これまでに購入した民有地の約 70%は、ニュー スキン ジャパンからの支援で実現しています。

・寄付総額：3,090 万円（2000 年～2007 年 3 月現在）
・霧多布湿原トラスト ホームページ：http://www1.ocn.ne.jp/~wetlands/

③北海道大学医学部

ニュー スキン ジャパンでは、日本のディストリビューター有志や会社からの支援を取りまとめ、北海道大学医学部への支援を 2003 年から 2007 年 3 月まで行いました。

・寄付総額：9,967 万円（2003 年～2007 年 3 月）

④災害時の緊急支援

地震などの災害に遭った被災地、被災者に向けた迅速な対応が、基金設立により可能になりました。

緊急支援の一例（基金開設前も含む）

・能登半島地震（2007 年）
・ジャワ島中部地震（2006 年）
・スマトラ沖地震・インド洋津波(2005 年)
・新潟中越地震（2004 年）
・トルコ地震（1999 年）
・台湾地震（1999 年）
・ニカラグア･ホンジュラス災害（1999 年）
・阪神大震災（1995